

鳥取市議会予算審査特別委員会文教経済分科会会議録

会議年月日	令和5年3月2日（木曜日）		
開 会	午後1時19分	閉 会	午後1時49分
場 所	市役所本庁舎7階 第2委員会室		
出席分科員 (7名)	分科会長 浅野 博文 副分科会長 金田 靖典 分科員 中山 明保 米村 京子 吉野 恭介 石田憲太郎 岡田 信俊		
欠席分科員	加嶋 辰史		
分科員外議員	なし		
事務局職員	議事係主任 橋本 圭司	調査係主事	福田 佳菜
出席説明員	【教育委員会】 教 育 長 尾室 高志 教育委員会事務局副教育長 岸本 吉弘 次長兼教育総務課長 横尾 賢二 教育総務課課長補佐 小清水晃子 教育総務課学校施設係長 河上 大輔 次長兼学校教育課長 安本 雅紀 学校教育課参事 浅見 康陽 学校教育課課長補佐 西尾 靖子 総合教育センター所長 安田 直人 総合教育センター所長補佐 岡田 康子 学校保健給食課長 山根ちはる 学校保健給食課課長補佐 谷村 彰彦 学校保健給食課学校給食係長 田中 崇仁 文化財課長 佐々木敏彦 文化財課課長補佐 佐々木孝文 生涯学習・スポーツ課長 須崎ひとみ 生涯学習・スポーツ課課長補佐 小谷 昇一 生涯学習・スポーツ課施設係長 岸本 和也 中央図書館長 長本 次郎 中央図書館副館長 大角 正道		
傍 聴 者	なし		
会議に付した事件	別紙のとおり		

予算審査特別委員会文教経済分科会に切換え 午後1時19分 開会

◆浅野博文分科会長 予算審査特別委員会文教経済分科会を開会します。

最初に欠席分科員について御報告します。加嶋辰史分科員より所用のため本日の分科会を欠席する旨の申出がありましたので、御報告します。

【教育委員会】

議案第1号令和5年度鳥取市一般会計予算のうち所管に属する部分（説明）

◆浅野博文分科会長 議案第1号令和5年度鳥取市一般会計予算のうち、所管に属する部分を議題とします。

執行部より説明をお願いします。安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課安本でございます。議案第1号令和5年度鳥取市一般会計予算につきまして、教育委員会の所管に属する部分につきましてお配りした資料3、文教経済分科会予算説明資料当初予算で御説明させていただきます。歳入予算につきましては、歳出予算を説明する中で必要に応じて触れさせていただきます。また、先日行われました予算概要説明の際の副教育長の説明と重複する部分もございしますが、御了承いただきたいというふうに思います。

それでは資料の10ページをお開きください。民生費、児童福祉費、児童福祉総務費、1、放課後児童対策事業費でございます。事業別概要は217ページ下段になります。予算額5億9,364万円、財源の内訳は国県交付金が4億3,006万1,000円、地方債が270万円、その他6,000円、一般財源が1億8,787万3,000円になります。これは児童クラブ76クラブの運営委託費、学校との連携や児童クラブ支援員の指導助言を行うアドバイザーの人件費、施設修繕費や光熱水費等になります。

続きまして5番目、語学指導等外国語青年招致事業費と6番のオンライン語学指導事業費（コロナ克服・新時代開拓臨時交付金）、それと7番の小学校外国語教育支援事業費でございます。事業別概要は218ページ上段から219ページ上段になります。3つの事業をまとめて御説明いたします。資料の19ページのほうを御覧ください。この3つの事業につきまして、本市が目指します外国語教育の姿を実現するための事業となっております。本市では生きたコミュニケーション能力の育成を図るため3つの事業を活用し、小学校1年生から中学校3年生まで発達段階に応じた取組を行ってまいります。小学校1、2年生では、外国の言語や文化に対する理解を深めたり、英語に触れる機会をつくりながら、慣れ親しむことをメインにALTとの交流を進めます。3、4年生では、ALTとの交流や地域人材を活用しながら英語でのコミュニケーション能力の素地を養い、そして5、6年生、中学校1年生ではALTと地域人材に加えまして、デジタル教材を活用しながらコミュニケーション能力の基礎を養ってまいります。最終学年となります中学校2年生、3年生では、高等学校でのコミュニケーション能力を高めることを見据えまして、コミュニケーション能力を身につける取組としてオンライン英会話を導入し、生きたコミュニケーション能力の育成に力を入れてまいります。このように3つの事業を発達段階に応じて組み合わせながら取り組んでまいります。

3つの事業費につきましては10ページに戻っていただきまして、10ページ下段、語学指導等外国語青年招致事業費でございますが、これは外国語指導助手ALT、これを10名とALTコーディネーター、これ1名に関わる経費でございます。これまでALTは13名配置してまいりましたが、令和5年度からは10名の配置となります。予算額は5,324万1,000円全て一般財源でございます。

11ページ1段目、オンライン語学指導事業費（コロナ克服・新時代開拓臨時交付金）でござ

います。これは全ての中学校2、3年生、義務教育学校では8年生、9年生にマンツーマンでのオンライン英会話を導入する経費でございます。予算額は841万8,000円、財源はコロナ交付金が673万4,000円、これを充当しまして、残りは一般財源となります。

引き続きまして2段目、小学校外国語教育支援事業費でございます。これは小学校の外国語活動及び外国語科の授業におきまして指導補助を行う支援員の経費でございます。予算額は202万8,000円で財源は全てその他財源、ふるさと納税基金繰入金を充当しております。

英語教育に関わる3つの事業費は合計で6,368万7,000円になります。

続きまして15番、特別支援教育推進事業費でございます。資料は11ページ、11段目でございます。事業別概要は220ページの上段になります。予算額は1億2,721万円でございます。財源内訳はその他7,324万5,000円、一般財源5,396万5,000円になります。これは教育支援委員会に関わる経費、聴覚障がいのある児童生徒への学習支援に関わる経費、特別支援教育支援員の配置67名分に関わる経費となっております。支援員につきましては、令和4年度当初と比較すると2名の増となっております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、安田センター所長。

○安田直人総合教育センター所長 総合教育センター安田でございます。資料のほうを同じ11ページです。通し番号17番、児童生徒支援事業でございます。事業別概要のほうは221ページの上段になります。予算額は7,269万1,000円で前年度予算からは295万8,000円の増となっております。主な内容なんですけど、市内14校への児童生徒相談員の配置、それから8名の教育相談員の配置、8名のスクールソーシャルワーカーの配置、フリースクール利用料に対する助成事業のほか、不登校児童生徒の学習機会を確保するとともに、人とのつながりを通して学校復帰や社会的自立に向けた支援を行うことを目的に、令和5年度より新たに開設するオンラインサポートルーム、これの運営費などがございます。財源の内訳としましては、国庫支出金のほうから541万4,000円、県の支出金、これは不登校児童生徒支援事業費の補助金でございますが、117万7,000円、その他としましてふるさと納税基金繰入金が210万2,000円、学校補助教材徴収金33万円となっております。

続きまして資料を1枚めくっていただきまして、通し番号の26番でございます。GIGAスクール事業構想費でございますが、事業別概要のほうは223ページの下段になります。予算額は8,435万2,000円で前年度予算からは294万4,000円の増となっております。これはGIGAスクール構想の推進のためにICT機器を活用した学習環境を整備するための経費でございます。具体的には端末、それから電子黒板のリース、クラウドセキュリティサービス、これはウイルス対策ソフトのことでございますが、このソフトのライセンスに係る賃貸借料、それからWi-Fi環境が未整備の家庭に対する整備助成金等を計上してございます。財源の内訳としましてはその他で、ふるさと納税基金繰入金2,525万4,000円で、残りは一般財源となっております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、山根課長。

○山根ちはる学校保健給食課長 学校保健給食課山根です。続いて通し番号30番、31番でございます。まず、30番、要保護・準要保護児童就学援助費（小学校費）でございます。事業別概

要は228ページ上段、1つ下31番のほうと同じく中学校費、事業別概要228ページ下段となります。小学校分につきましては予算額4,391万2,000円、国補助33万8,000円、中学校分につきましては予算額5,341万2,000円、国補助69万9,000円になります。こちらはこれまでも行ってまいりましたが、経済的な理由によりまして就学のほう困難と認められる児童生徒に対して、就学のために必要となる学用品費ですとか修学旅行費、オンライン家庭学習通信費の一部を援助しまして、保護者の経済負担を軽減するため、引き続き事業のほう来年度も展開してまいりたいと考えております。以上です。

◆浅野博文分科会長 はい、横尾次長。

○横尾賢二次長兼教育総務課長 教育総務課横尾でございます。同じページの小学校費、学校管理費の5番、学校維持補修費（小学校・大規模）でございます。こちらにつきましては本年度予算額1億3,655万4,000円でございます。地方債が8,940万円、その他が4,040万円、残りが一般財源となっております。内容には主なものについてだけ記載しております。受水槽、高架水槽関係が浜坂小学校、賀露小学校で、これが2,893万円でございます。それで防火設備関係、富桑小、面影小が2,043万7,000円でございます。次の宮ノ下小防球ネット等移設でございますが、この中身としましては三代寺宮ノ下線を改修しておりまして、その迂回路を学校校地内に造るということで防球ネットがかかってまいります。そのために防球ネットを移設というところでございます。2,705万1,000円でございます。その他財源に補償費として2,000万含まれております。

続きまして次のページになります。13ページ中ほどになります。学校建設費の大規模改造事業（小学校）でございます。本年度予算額は1億2,006万5,000円ということになっております。起債が1億2,000万円でございます。これは江山学園、現在校舎増築であったりとか、長寿命化が終わったところでございます。あとは外構工事ということで、来年度はテニスコートと駐車場及び防球ネットの改修ということで予定をしておるところでございます。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課安本でございます。資料のほうは1枚めくっていただきまして14ページ5段目でございます。10番、部活動改革推進事業費でございます。事業別概要は225ページ上段になります。予算額2,656万円、財源の内訳は国県補助が1,399万4,000円、一般財源が1,256万6,000円となります。これは部活動指導員、外部指導者に関わる人件費や部活動改革委員会に関わる経費に加えまして、委員会の中で報告させていただきましたが、鳥取市部活動の地域移行の在り方に関する第一次提言を受けて配置する地域移行コーディネーターの人件費となります。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、横尾次長。

○横尾賢二次長兼教育総務課長 教育総務課横尾でございます。同じページの2、3行下がっていただいたところで学校建設費、大規模改造事業（中学校）でございます。本年度予算額は4億8,946万3,000円でございます。国庫支出金が7,418万8,000円、地方債のほうは4億1,220万円でございます。残りが一般財源でございます。こちらにつきましては湖東中の長寿命化改

修事業となっております。中身としましては、湖東中学校の長寿命化のⅡ期工事でございます。午前中2月補正のほうでⅠ期工事の話をさせていただきました。Ⅰ期工事のほうが大体秋頃には終了します。Ⅰ期工事が終了しましたら、現在Ⅰ期工事に該当する校舎の児童生徒、いろいろな備品等は仮設校舎に移動しておりますので、それを一度引っ越ししてⅠ期工事の完成したところに移ってから、今度はⅡ期工事の校舎の方が引っ越しをしてⅡ期工事にかかるというような段取りになっております。秋以降に着工するような形になると思います。説明は以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、須崎課長。

○須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課須崎でございます。同じく資料ページ14ページの中ほどでございます。7番の鳥取市生涯学習推進講座麒麟のまちアカデミー開設費でございます。事業別概要が235ページの下段となります。予算額が1,471万2,000円でございます。財源内訳としましてはその他財源ということで、全額ふるさと納税基金の繰入金でございます。麒麟のまちアカデミー開設費でございますけれども、豊かな人生、豊かな社会を築く生涯学習の推進のため、文化センターを拠点としまして各種生涯学習講座のほうを実施し、麒麟のまち圏域住民を対象にしまして多様な学習機会を提供するものでございます。おおむね60歳以上を対象とします尚徳大学では、書道や彫刻、絵画など8つの専門コースの講座を行うとともに、成人を対象としました教養コースでは社会、国際、放送文化等の学習や、技能コースでは書道、茶道それから華道に加えまして、簡単なトレーニングを通じて心身をリフレッシュすることができるような講座というのを実施する予定としております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 文化財課佐々木でございます。資料のほうは15ページに移ります。目といたしまして文化財保護費の10番目、重要文化財仁風閣保存整備事業費でございます。予算要求額は2,009万4,000円です。財源内訳といたしまして国県の補助が1,212万8,000円、起債が660万円、その他財源といたしまして、ふるさと納税基金繰入金が136万6,000円となっております。仁風閣は昭和48年の国の重要文化財指定に伴う保存修理以降、根本修理が行われておらず、近年は雨漏りや壁面の落下など経年劣化が著しいことから、令和9年度の完成を目指して耐震改修及び保存修理をしております。令和5年度は建物の軸組調査、地盤調査、構造補強診断を実施し、構造補強実施設計を策定をすることとしております。仁風閣自体は今年度の12月をめどに閉館し、令和6年度から改修工事に入る予定になっております。

続きまして11番の鳥取城保存修理事業費でございます。事業別概要は232ページの下段になります。予算要求額が2億3,875万2,000円です。国県の補助等が1億3,926万1,000円、起債が8,450万円、一般財源が1,499万1,000円でございます。平成18年度に策定いたしました史跡鳥取城跡保存整備事業実施計画に基づきまして、令和9年度の完成を目標に大手登城路復元整備事業に取り組んでおります。令和5年度は中ノ御門、表門に続く渡櫓の棟上げを行い、令和6年度の完成に向け整備を進めてまいります。また、管理活用事業として、除草や説明看板設置等の環境整備や鳥取城調査研究年報の発刊など、教育普及事業のほう実施することとし

ております。

続きまして16番の埋蔵文化財調査費でございます。事業別概要は233ページの上段になります。予算要求額が1,856万5,000円です。国県の補助が731万8,000円、一般財源が1,124万7,000円になります。各種開発事業が行われる際に遺跡の有無を確認するための試掘調査を行う費用でございますが、このことに加えまして令和5年度は航空レーザー計測業務を新たに始めることとしております。これは上空からレーザー光による測量により、地形の高度を等高線ではなく赤色の彩度や明度で表現するもので、中世城郭の土塁や空堀、あるいは古墳などの構造を正確に漏らさず捉えることが期待されております。測量の範囲は久松山周辺を予定しております。

続きまして20番目の上寺地遺跡管理事業費でございます。事業別概要は234ページの上段になります。予算要求額は1億153万3,000円でございます。財源内訳といたしまして起債が8,530万円、一般財源が1,623万3,000円でございます。国の史跡に指定されております青谷上寺地遺跡は、令和3年度から史跡公園として県と共同で整備を進めておりまして、今年の秋にはガイダンス施設、園路、駐車場等の整備を終え、一部公開が始まることになっております。遺跡は鳥取県有地と鳥取市有地が混在しておりまして、鳥取市は敷地の鳥取市が有する面積割合に相当する34%を史跡公園の整備として負担することとしております。また、史跡公園の管理は指定管理者によるものとされておりまして、指定管理料のうち、管理に要する経費についても34%、遺跡の活用に必要な経費につきましては県と市が半分ずつ負担することとしております。令和6年度以降も遺跡の史跡公園としての整備は継続し、公園全体の完成は令和10年頃になる見込みでございます。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 長本館長。

○長本次郎中央図書館長 中央図書館長本でございます。資料のほうは16ページのほうに移ります。目、市民図書館費の4の地域社会教育活動総合事業費でございます。事業別概要書は243ページの下段になります。予算額は74万1,000円でございます。これは読書活動を推進し、生涯にわたって本に親しむ環境を整えるため、絵本の読み聞かせボランティア養成講座や高齢者向けの音読教室などの各種講座や催物を開催するものでございます。

続きまして5番目、図書館情報管理システム処理費でございます。事業別概要書は244ページの上段になります。予算額は3,490万5,000円でございます。これは図書館3館と図書室6室と市立病院図書室の10の施設をオンラインで管理しているシステムであります。このたび、システム更新ということで機能強化を図るものでございます。

主な改修としましては端末機器、それからソフトの更新であるとか、それからマイナンバーカードと図書館貸出カードの連携及び図書館システムと電子図書館システムをこのたび連携を図るものでございます。

続きまして6番目、図書購入費でございます。事業別概要書は244ページ下段になります。予算額は4,010万7,000円でございます。これは図書館3館、図書室6室の図書、雑誌等を購入する費用でございます。また、昨年12月にスタートしました鳥取市電子図書館の電子書籍を来年度は1,000コンテンツ購入する予定にしておりまして、電子図書館の拡充を図っていき

いと考えております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい。山根課長。

○山根ちはる学校保健給食課長 学校保健給食課山根です。資料17ページになります。中段になりますが、5、保健体育費、目3、学校給食費、中央の6番目になります一般管理費（学校給食センター）でございます。事業別概要は231ページ上段となります。予算額8,012万9,000円、その他財源としまして、市が所有します土地の駐車場使用料、また、廃油が出ますのでこれらの引取り料など合わせまして126万5,000円です。

主な内容としましては給食センターに関わります人件費、いわゆる職員の人件費ですが、市内8か所の給食センターのまた維持管理に要する経費、いわゆる設備の修繕、衛生上必要な各種検査の費用ですとかそういったもの、また、これまでも御説明をしておりますが、学校給食センターの整備計画のいよいよ策定に取りかかるところでございます。この検討委員会に関わります事務的な経費、こちらのほう計上したものでございます。以上です。

◆浅野博文分科会長 はい、須崎課長。

○須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課須崎でございます。資料ページはぐっていただきまして18ページの一番上になります。5番の市民総スポーツ運動費でございます。事業別概要のほうは239ページの上段になります。こちらの予算額が896万8,000円でございます。全額一般財源となります。これは小中学校の体育館やグラウンドを学校が使用しない放課後でありますとか、土曜日、日曜日に一般市民に開放しまして、より多くの市民がスポーツ活動を実践できるようにする学校施設開放事業に要する経費となっております。従来、人を介して行っておりました学校体育施設の予約や鍵の受渡しを令和3年度にスマート予約システムというのを導入したことによりまして、ウェブ上での予約とその予約管理情報と連携させた鍵ボックスでの鍵の受渡しというのが可能となりまして、各学校等の予約管理の負担軽減と利用者の利便性向上を図っているものでございます。利用者のほうも年々増加しているところでございます。

続きまして同じく19ページの中ほどになります。15番、子どものこころづくり支援「夢の教室」事業費でございます。こちらのほうが、事業別概要が241ページ下段になります。予算額が431万7,000円、財源内訳としまして、その他財源全額ですけれども、ふるさと納税基金の繰入金となります。これはスポーツや文化・芸術の分野でトップレベルを極めました著名人等を小学校、中学校に夢先生として迎える夢の教室というのを実施する経費でございます。この夢の教室では、夢先生が実体験を通しまして夢を持つことやその夢に向かって努力することの大切さ、それから仲間と協力することの大切さなどを伝え、子供たちは話を聞きながら自分の夢についても考え、夢シートに書き残していきます。子供たちが書いた夢シートは後日、先生のほうに送ることになります。それで、先生のほうは一人一人にメッセージとサインを記入されて、また子供たちに届けるというようなものでございます。令和2年度から令和4年度はコロナの関係でオンラインでの実施となりましたけれども、令和5年度はできるだけ対面での実施ができたらいいなというふうには考えているところでございます。

続きまして、下のほうに下りまして3番の市民体育館管理費でございます。事業別概要が243

ページの上段となります。予算額が3億2,674万2,000円でございます。財源内訳がその他財源のネーミングライツ料になりますけれども、385万円でございます。残りは一般財源となります。令和4年度の予算までは市民体育館再整備事業費として予算計上しておりましたけれども、今年度末には完成を迎えて再整備事業が終了するということで、令和5年度からは市民体育館管理費として計上するものでございます。再整備に必要となりました解体・建設費等の事業費とそれから、これからの運営維持管理に係る指定管理料について15年間に分割して支払っていくこととなりますので、その令和5年度分の支払い分ということで計上させていただいているものでございます。以上でございます。

◆**浅野博文分科会長** 本日は説明のみとなっております。聞き取りにくかった点、用語の確認等がある方は挙手願います。よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆**浅野博文分科会長** 以上で教育委員会に関する部分を終了し、予算審査特別委員会文教経済分科会を閉会します。次回15日、16日の委員会・分科会では、それぞれ先議分以外の議案の採決、当初予算関連議案の質疑を行いますのでよろしくお願いいたします。以上でございます。

午後1時49分 閉会

文教経済委員会・ 予算審査特別委員会 文教経済分科会 日程

日時：令和5年3月2日（木）10：00～

場所：7階 第2委員会室

教育委員会 (10：00～)

----- <文教経済委員会> -----

◎議案（先議分）【説明・質疑・討論・採決】

議案第 19 号 令和4年度鳥取市一般会計補正予算（第10号）【所管に属する部分】

◎議案【説明】

議案第 39 号 鳥取市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案第 46 号 鳥取市公民館条例の一部改正について

◎請願【質疑・討論・採決】

<新規>

令和5年請願第2号

国による学校給食無償化を求める意見書の提出を求める請願

◎報告

気高地域の学校統合に関する検討の進捗状況について

鳥取市部活動の地域移行の在り方に関する第一次提言について

鳥取市さじコスモスの館の指定管理の辞退について

鹿野地区コミュニティ施設の廃止及び無償譲渡等について

地区公民館の幅広い活用に向けた検討について

鳥取市民体育館ネーミングライツスポンサー企業について

鳥取市民体育館の開館及び記念式典の実施について

----- <予算審査特別委員会 文教経済分科会> -----

◎議案【説明】

議案第 1 号 令和 5 年度鳥取市一般会計予算【所管に属する部分】